

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月31日

計画の名称	豊かさを創り合う住生活の実現（地域住宅計画（防災・安全））													
計画の期間	令和05年度～令和08年度（4年間）									重点配分対象の該当				
交付対象	静岡市													
計画の目標	静岡市の公営住宅等の防災・安全事業により、安心・安全に暮らせる住まいづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		270	A	264	B	0	C	6	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	2.22	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		2023年度当初		2026年度末
1	公営住宅における外壁材の落下対策の推進 長寿命化計画に位置付けた維持管理すべき団地のうち、クラック補修等を行い安全性確保や対候性の高い工法により、長寿命化を図るなどの外壁改修を実施した団地棟数の割合 (外壁改修を実施した棟数の割合) = (外壁改修を実施した棟数) / (長寿命化計画に維持管理で位置づけた棟数)	34%	%	40%
2	公営住宅等に設置されたエレベーターの安全対策の推進 長寿命化計画に位置付けた維持管理すべき団地のうち、安全装置を設置し機能向上を図るなどのエレベーター改修を実施した団地の棟数の割合 (安全装置を設置したエレベーターの割合) = (安全装置が設置されたエレベーターの数) / (長寿命化計画に維持管理で位置づけたエレベーターの数)	23%	%	28%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>	避難確保計画の策定	<input type="radio"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="radio"/>
「世界に輝く”強くてしなやかな静岡”」の実現（静岡市国土強靱化地域計画）に基づき実施される要素事業：全事業																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	公営住宅等ストック総合 改善事業	市営住宅の個別改善事業（外 壁及びエレベーター改修事業 等）	静岡市	■	■	■	■		184		策定済
	A15-002	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	住宅地区改良事業等	市営住宅の個別改善事業（外 壁及びエレベーター改修事業 等）	静岡市	■	■	■	■		80		策定済
											小計						264		
											合計						264		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	市営住宅エレベーター改修に伴う移転事業	住戸移転等	静岡市		■	■	■		6		—
		静岡市地域住宅計画（防災・安全）に基づく事業のエレベーター改修工事と一体で実施することにより、円滑な事業の推進を図る。																	
												小計						6	
											合計						6		

事前評価チェックシート

計画の名称：豊かさを創り合う住生活の実現（地域住宅計画（防災・安全））

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ★①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ★②地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 ★③地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ★④関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 ⑥数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑦地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑧地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	
III. 計画の実現可能性 ★①事業熟度が十分である。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性	
★②計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性	
★③地域住宅計画を公表することとしている。	○
III. 計画の実現可能性	
④地域住宅協議会等、関係地方公共団体等の意見調整の場が設けられている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	
III. 計画の実現可能性	
⑥計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○